



第17号

発行日
平成29年3月1日

編集・発行所
宮城県気仙沼向洋高等学校同窓会
宮城県気仙沼市九条213-6
電話(0226)22-1181

同窓会親睦ソフトボール大会(平成28年10月23日)於:母校(校庭) 優勝:同窓会合同チーム(代表:小野寺泰彦さん)

当地方もサクラのつぼみ始める季節となりました。同窓会会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

昨年の総会の席上で熊谷幹夫会長から同窓会長の任を預かることとなりました。事の重大性と、身の引き締まる思いであります。同窓諸兄の皆様方の御指導と御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、あの東日本大震災から6年が経過し、7年目を迎えるようになっています。震災で被災された方々の、住まいの再建や産業の再建が順調に進む一方で、復興10か年計画の5年目の集中復興期間を折り返して、創造的復興へと社会的な課題解決を含めて取り組まれているところでもあります。また復興をリードする大型プロジェクト事業として「三陸沿岸道路」の整備の加速化や大島架橋本工事や新市立病院新築事業など、予定通りの進捗が図られてまいりました。そして、大津波を受けて全壊した校舎も平成30年4月の移転新築開校を目指して、急ピッチで工事が進められております。

被災した岩井崎・波路上校舎は、気仙沼市の震災遺構の指定をうけて、岩井崎プロムナードの再建築と合わせて、階上地区のセントラルパーク構想の中核施設として今後の活用が期待されております。まさに後世にわたり大震災の爪痕が、真に実感できる施設へと変貌してきます。当同窓会では、校舎等改築移転事業の竣工記念事業と



愛され 信頼され

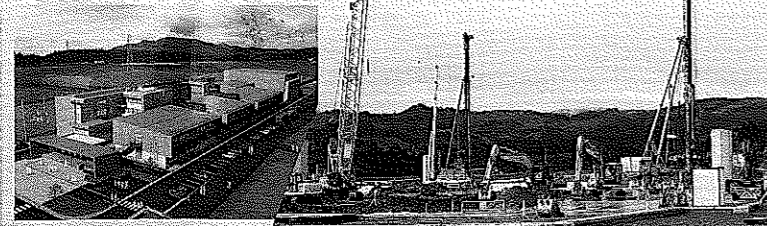
同窓会長 村上 進

そして、数十年ぶりの同窓会名簿作成事業や竣工記念式典並びに祝賀会、潮見町校舎記念碑の移設、記念植樹事業等を予定し、同窓会が一丸となって取り組んでまいりて決意しております。

そして改めて、気仙沼向洋高校の存在価値が、大震災からの復興計画でも位置付けられました。

気仙沼市震災復興計画七つの柱、産業再生と雇用創出、人材育成として専門的な技術と知識を習得させ、地元企業への就職率を高める

気仙沼向洋高改築工事



新校舎の槌音響く!!

気仙沼向洋高等学校復旧・復興推進委員会
会長 森 琢 男

いよいよ新校舎建築工事が平成28年12月1日より始まりました。

造成工事は、平成28年11月まで行われ、平成30年1月完成を目指して校舎建築工事がスタートしました。

同窓会として平成30年4月の供用開始に向けて、20年ぶりの同窓会名簿の作成や新校舎への校の苗木などの植栽、潮見町水産高校跡地への石碑建立等の実質的な準備に入りました。他の行事については学校・PTA・教育振興会と合同で行うことなどが話し合われました。

関係の皆様のお力添えをお願い申し上げます。



学校便り

情報海洋科海洋類型

【就職先】《本科》(株)宗邦エンタープライズ/協同商船(株)/東北海運産業(株)/鹿児島船舶(株)/(株)大森/横浜冷凍(株)/大和水産(株)

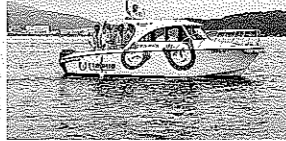
【進学先】 本校専攻科/仙台大学/宮城調理製菓専門学校/仙台医健専門学校

専攻科漁業科 川近シッフマネージメント(株) 宮城マリンサービス(株) 漁業調査指導船(宮城県職員)

水産後継者の育成に向けて

平成30年度には階上地区に新校舎が完成し移転する運びになります。新校舎は、海洋類型の実習フィールドである「海」から遠く離れており、実習内容に制約を受けることが予想されることから、海に隣接する場所に実習の拠点となる艇庫の建設を考えています。

これからは教育環境の充実をはかり、「海・魚・船」を素材とした学習を通して、地域の発展に貢献できる人材の育成に努めていきたいと思



一級小型船舶操縦士実技教習



ダイビング実習

情報海洋科情報電子類型

【就職先】《本科》日本無線(株)/古野電気(株)/高周波工業(株)/ (株)エクシオモバイル/コスモシステム(株)/(株)三浦組/マルタク(株)/南房総富浦ロイヤルホテル/(株)サンベンディング 気仙沼/小宮山印刷工業(株)宮城工場/備片浜屋

【進学先】 本校専攻科無線科/東京法律専門学校仙台校/気仙沼医師会付属看護専門学校/仙台高等技術専門学校/日本学院八王子専門学校/デジタルアーツ仙台/仙台工科大学/北日本ハイテクニカルカレッジ

専攻科無線科 空港情報通信(株)(成田国際空港)

希望がかなう明日へ

時は巡り卒業式で生徒の巣立ちを見送り、入学式で新しい生徒を迎える時期となりました。新校舎の工事目に見えて進み、各実習室への設えや引っ越しの段取りなどを考えつつ、新校舎への思いを馳せている今日この頃です。



出前授業・会社説明会

村田製作所見学

情報電子類型 高橋 春 義

同窓生の先輩方をはじめ保護者の皆様や地域の方々を支えられて今があるものと大変感謝を申し上げます。

産業経済科

【就職先】 アイリスオーヤマ(株)/アサヤ(株)/さいとう製菓(株)/菓子舗サイトウ/(株)マルヤマ/(株)ミヤカン/(株)横田屋本店/(株)高速気仙沼営業所/(株)小野万/(株)小野良組/(株)緑水亭/(株)マルニ/(株)東北フジパン/(株)海洋館/畠和水産(株)

【進学先】 気仙沼市医師会附属看護専門学校/宮城学院女子大学/宮城県職員/宮城調理製菓専門学校/宮城調理製菓専門学校/宮城調理専門学校/山崎製パン株式会社/山崎製パン株式会社/尚絅学院大学/聖和学園短期大学/石巻専修大学/仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校/仙台スイーツ&カフェ専門学校/仙台青葉短期大学/仙台接骨医療専門学校/東京医薬専門学校/東京法律専門学校(立志社)/東北学院大学/日本レストランシステム株式会社/富山ビューティーカレッジ専門学校

実習や研究活動の充実

今年も少しでも多くの方々に届くようにとさんま缶詰の生産量をご10数年の中でも最大量に増やしました。また、課題研究では高度分析機器を使ったアミノ酸やアンモニアの定量分析、画期的で実用性のある食品の開発を進める



さんま缶詰生産実習



さんま缶詰販売(大谷道の駅)

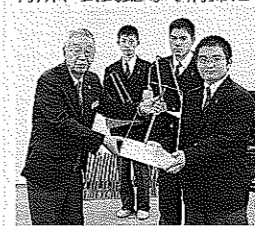
機械技術科

【就職先】 気仙沼市役所(機械)(一般事務)/(株)おやま製作所気仙沼工場/(株)カネカシーフーズ(2名)/(株)加和言フーズ/(株)気仙沼商会/(株)新和機械/石川電装(株)/雪ヶ谷精密工業株/東京理化学機(株)宮城工場/木戸浦造船(株)(2名)/(株)石川電気商会/佐川急便(株)/JR東日本テクノロジ(株)/IGRいわて銀河鉄道(株)/日産自動車(株)/(株)ディック電子/(株)ジェイテクト東京工場/富士重工業(株)群馬製作所/リック(株)/(株)神戸製鋼所真岡製作所/(株)小森コーポレーション/(株)扶桑エンジニアリング

【進学先】 国士舘大学/水産大学校/八戸学院大学/東北職業能力開発大学校/岩手県産業技術短期大学校/仙台青葉学院短期大学/仙台高等技術専門学校/大崎高等技術専門学校/気仙沼高等技術専門学校/花壇自動車大学校/日本電子専門学校

地域との連携

1年生が実習で製作した伝統の「ちりとり」40個を社会福祉協議会様に寄贈させていただきました。これまでに寄贈した仮設住宅の方々や保育所、公民館等で清掃に利用していただき、とてもうれしく思います。



ちりとり寄贈



出前授業

機械技術科 佐藤 信之

また、課題研究の授業で3年生の生徒達が近隣の小学校、中学校を訪問し出前授業を行い、ものづくりの楽しさを伝えていました。

編集後記

同窓会会報「睦水」第17号の発行にあたり、ご協力をいただきました千田校長先生はじめ関係の先生方に一言御礼を申し上げます。急な原稿依頼にも関わらず、快く対応していただき、大変ありがとうございました。役員の方々に伴って編集委員会も充実させて、日々変化する学校や同窓会を記録するものとして育てて参りたいと考えております。今後もお力添えをよろしくお願い致します。

同窓会会報「睦水」編集委員会

学生歌 岩井崎健児の歌

一、怒濤さかまく大洋の
鼎が浦の潮風に
我等は学び鍛えなん
岩井が崎にそそりたつ
古き流れの学舎は
これぞ我等が気水高
三、広漠千里の海原は
海の男子を育くみし
若き健児の道むべき
理想の家を故郷そ
君を知らずやわたつみに
ああ 豊なり海の幸
三、寒風すさび北斗海
炎熱こがす赤道に
海路の果ては遠くとも
なにを恐れん
たじろがん
岩井が崎に鍛えたる
吾に鋼の腕あり

「あいさつ」

校長 千田 健一



同窓生の皆様方におかれましては、母校の教育振興と在校生への激励、更なる母校発展のため特段のご支援、協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成二十八年四月本校に着任以来、同窓生の皆様方には大変お世話になりました。改めて御礼を申し上げます。そしてまた、何物にも代えがたい充実した日々を過ごさせていただきました。ここに感謝申し上げます。この三年間は、気仙沼向洋高校の伝統の継承と責任の重さを痛感しながら生徒達とともに歩んでまいりました。東日本大震災から六年が経過しようとしておりますが、今だ仮設校舎という厳しい教育環境ながらも、生徒と教職員が一体となって教育活動に取り組んでおります。校訓である向洋三心の「尚志・創造・力行」の精神は、現在でも卒業生から在校生へとしっかりと引き継がれ更なる進化を遂げ、また震災以降、地域復興支援を大きな柱とし、「気仙沼向洋高校から地域に勇気と元気を発信する」を目標に教育活動に励んでまいりました。

情報海洋科においては、今年度も二年生が四十五日間の宮城丸乗船実習を無事終える事ができました。毎年のことではありますが、子供達はこの航海を経験することで大きく成長すると実感しています。産業経済科においては、商品開発への取り組みはマスコミでも大きく取り上げられ、地域の方々はじめ各方面から注目を集めております。機械技術科においては、技能五輪予選会及び全国若年者ものづくり大会で優秀な成績を収めるなど、その技術力は全国的にも高い評価をいただいております。そして、専攻科生においては、一級海技士資格が市の五大一入候補に選考されるなど、その頑張りについて地元水産業界からも賞賛の声があがっております。

部活動では女子柔道部が団体初の東北大会出場を成し遂げ、同じくヨット部、相撲部の東北大会出場を始め多くの部が厳しい練習環境をはねのけ活躍してくれました。特にラグビー部は部員不足を克服し全国高校東西対抗の東軍代表選手として、三名が憧れの花園ラグビー場で活躍したことは特筆すべき事としてあげられます。

平成三十年四月からは市内陸上・牧通地区において新校舎が完成し新たな気仙沼向洋高校が誕生、教育活動が開始されます。同窓生の皆様方には、折に触れ遠慮なさらずに母校へおいでいただき新校舎での生徒達の頑張りをご覧いただければ幸いです。また、今後も教職員一同、歴史と伝統に敬意と感謝の念を心刻みながら、地域から信頼され活力のある学校づくりを進めることも、リーダーとして地域を牽引する人材の育成に力を尽くしてまいります。と考えておりますので、今後とも皆様方の母校への温かいご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

洋高校関東同窓



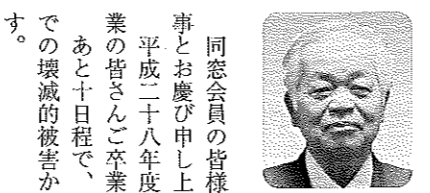
校長先生のあいさつ

平成27年度 事業報告

- 27年
- 4月8日 入学式 気仙沼市総合体育館
 - 20日 学校三役歓迎会 泰平寿司(市内)
 - 6月22日 第1回役員会 気仙沼向洋高校
 - 7月11日 関東同窓会 総会
 - ホテルグランドパレス
 - 13日 第2回役員会 気仙沼向洋高校
 - 25日 気仙沼向洋高校同窓会 総会
 - 気仙沼ホテル観洋
 - 9月20日 さんりく同窓会 総会 大船渡温泉
 - 28日 第3回役員会 気仙沼向洋高校
 - 10月25日 ソフトボール大会 気仙沼向洋高校
 - 31日 仙台同窓会 総会 KKRホテル仙台
 - 12月4日 第4回役員会 兼 忘年会
 - 気仙沼プラザホテル
- 28年
- 1月18日 第5回役員会 気仙沼向洋高校
 - 「睦水」第16号発行打合せ
 - 3月1日 卒業式(同窓会入会式)
 - 気仙沼市総合体育館
 - 「睦水」第16号発行

平成28年度 事業計画(案)

- 28年
- 4月8日 入学式 気仙沼市総合体育館
 - 18日 学校三役歓迎会 泰平寿司
 - 6月24日 仙台同窓会 総会 ホテル法華クラブ
 - 27日 第1回役員会 気仙沼向洋高校
 - 7月9日 関東同窓会 総会
 - ホテルグランドパレス(都内)
 - 11日 第2回役員会 気仙沼向洋高校
 - 23日 気仙沼向洋高校同窓会 総会
 - 気仙沼ホテル観洋
 - 9月 さんりく同窓会 総会
 - 未定(大船渡市内)
 - 26日 第3回役員会 気仙沼向洋高校
 - 10月23日 ソフトボール大会 気仙沼向洋高校
 - 12月2日 第4回役員会 兼 忘年会
 - 気仙沼ホテル観洋
- 29年
- 1月16日 第5回役員会 気仙沼向洋高校
 - 兼「睦水」第17号発行打合せ
 - 3月1日 卒業式(同窓会入会式)
 - 気仙沼市総合体育館
 - 「睦水」第17号発行



震災支援に感謝し 新校舎開校を楽しみに

前同窓会長 熊谷 幹夫

同窓会員の皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

平成二十八年度気仙沼向洋高校卒業の皆さんご卒業おめでとう。

あと十日程で、あの東日本大震災での壊滅的被害から七年目を迎えます。

向洋高校は平成十二年に創立百年を盛大に祝い、更なる飛躍をの思いを馳せました。それから十年後、創立百十周年と同窓会設立百周年を祝うべき平成二十三年の三月十一日に大震災が起き、多くの会員の皆様も被災されました。

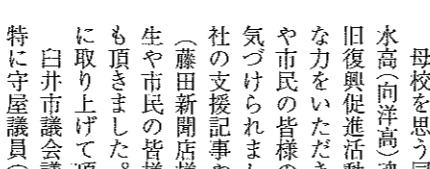
ご自身が被災されながらも、母校・向洋高校がそのまま廃校になるのではないかと心配する声に背中を押され、同年七月二十九日に魚市場会議室で総会を開催しました。皆様の熱い思いで向洋高校早期復旧復興促進委員会を立ち上げ、教育振興会・PTA・同窓会を賛同団体とし、森塚男同窓会副会長を会長に選出しました。更に商工会議所、気仙沼漁協にも賛同団体の要請をし、白井会頭・佐藤組合長にも賛同と強力なご支援をお約束いただき、気仙沼市と市議会に陳情しました。そして十月十四日に



H27・28年度 本部同窓会旧役員



平成28年度 本部総会 H28.7.23(土) 「サンマリン気仙沼ホテル観洋」にて



H29・30年度 本部同窓会新役員

母校を思う同窓会先輩の行為に気水高(向洋)魂と強い絆を感じ、復興復興促進活動に意を強くする大きな力をいただきました。各地の方々や市民の皆様が励ましたご支援に勇気づけられました。地元紙三陸新報社の支店記事や「ふれあい交差点」(藤田新聞店様発行)を読んだ同窓生や市民の皆様より激励のお電話等も頂きました。復旧復興活動等を常に取り上げて頂き感謝いたします。

白井市議会議員をはじめ議員有志、特に守屋議員(現県議)には用地関連等を含め本当にご尽力頂きました。気仙沼西高・本吉響高・米谷工高での分散授業が始まり、生徒達も引率された先生方も大変なご苦労があったと思います。十一月によりやく現在地に仮設校舎が完成し、ご負担は多少軽減されましたが……。

一年後には向洋高校の新校舎落成と新しい歴史が始まります。

本年度より村上進会会長はじめ副会長・役員も大幅に若返り、新装開校に強力な支援をされること期待しております。

母校とリアス・アーク美術館に震災を描いた絵画を寄贈された大先輩である埼玉県在住の菅原清画伯より、母校の開校に寄贈するための絵画を現在作成中とお電話を頂き、拝見するのを今から楽しみにしております。又、創立百周年記念事業の一環として一景島旧気水高の地に建立した、小野寺達仙先生揮毫の「飛翔の地」の石碑につきましても、(備)阿部長商店会長様・社長様のご配慮で元の地に建立させて頂く事になりました。市道沿いの(備)阿部長商店様正面で、景観の良い場所です。現在市道工事の遅れ等で建立が遅れておりますが、改めて(備)阿部長商店様に感謝申し上げます。石碑再建立には、内海同窓会副会長と阿部会長様との深い信頼関係も大きかったと私は思っております。

全国各所よりのご支援に「共助の力」を強く思いつつ「自助と自立」が基本である事を改めて感じました。震災は利用するものではなく学ぶものだと……。

ふるさと三陸地域の気仙沼の復興を、地域の片隅で静かに見守りたく存じます。十年先、二十年先の気仙沼の姿に思いを馳せつつ。



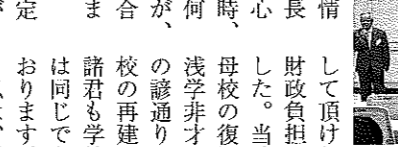
仙台同窓会懇親会 H28.6.24(金) 「ホテル法華クラブ」にて

県庁を訪れ、村井知事・島山県議会議長・小林教育長に陳情し、知事・教育長より向洋高校は必ず再建するとの力強い回答を頂戴しました。その時の事が今も昨日の事のように思い出されます。

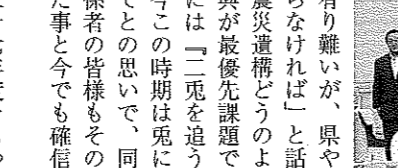
知事・教育長へ陳情した時には、島山議長は私共と同じ陳情する側で、元本吉町長の森塚男会長と共に強い言葉で話され、本当に心強い思いでした。森会長を推した時、役員の中には「会長が就かないで何故副会長か」との声もありましたが、知事や教育長とのやり取りに立ち合っているのではないかと思います。

向洋高校旧校舎が震災遺構に決定されて、今色々な思いが駆け巡ります。生々しい震災の爪痕を、同窓生でもある階上公民館長・芳賀一郎先生と訪れ見て廻りました。壊滅した南校舎は別として、北校舎や他の建物は充分に使用可能、震災直前に大改修したばかりなのにと悔しい思いでした(当時は解体予定)。

平成二十三年に気仙沼市へ陳情した際、菅原市長より向洋高校の震災遺構について尋ねられ、「残



H29.2.11(土) 睦前高田市「海浜館」にて



さんりく同窓会10周年祝賀会 H29.2.11(土) 睦前高田市「海浜館」にて

私、平成二十七年をもって同窓会会長を退任いたしました。創立百周年記念事業実行委員として参画し、その後副会長を八年間、会長を六年間務めさせていただきました。その間、会員の皆様をはじめ役員・事務局の皆様にはご指導ご鞭撻を賜り誠に有り難うございました。特に震災直後の五月には、関東同窓会創立三十周年記念行事を中止し、その資金に加え更に義援金を募り、合わせて百五十万円を三橋会長自ら母校を訪れ瀬戸校長に手渡されました。又、仙台同窓会も七月の同窓会総会時に島山事務局長が訪れ、母校にお渡し下さいました。

同窓会員の皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

平成二十八年度気仙沼向洋高校卒業の皆さんご卒業おめでとう。

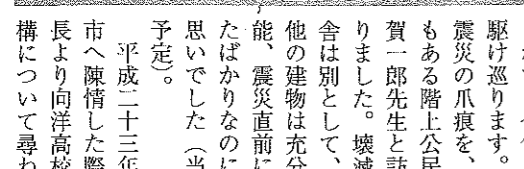
あと十日程で、あの東日本大震災での壊滅的被害から七年目を迎えます。

向洋高校は平成十二年に創立百年を盛大に祝い、更なる飛躍をの思いを馳せました。それから十年後、創立百十周年と同窓会設立百周年を祝うべき平成二十三年の三月十一日に大震災が起き、多くの会員の皆様も被災されました。

ご自身が被災されながらも、母校・向洋高校がそのまま廃校になるのではないかと心配する声に背中を押され、同年七月二十九日に魚市場会議室で総会を開催しました。皆様の熱い思いで向洋高校早期復旧復興促進委員会を立ち上げ、教育振興会・PTA・同窓会を賛同団体とし、森塚男同窓会副会長を会長に選出しました。更に商工会議所、気仙沼漁協にも賛同団体の要請をし、白井会頭・佐藤組合長にも賛同と強力なご支援をお約束いただき、気仙沼市と市議会に陳情しました。そして十月十四日に



H29.2.11(土) 睦前高田市「海浜館」にて



さんりく同窓会10周年祝賀会 H29.2.11(土) 睦前高田市「海浜館」にて

私、平成二十七年をもって同窓会会長を退任いたしました。創立百周年記念事業実行委員として参画し、その後副会長を八年間、会長を六年間務めさせていただきました。その間、会員の皆様をはじめ役員・事務局の皆様にはご指導ご鞭撻を賜り誠に有り難うございました。特に震災直後の五月には、関東同窓会創立三十周年記念行事を中止し、その資金に加え更に義援金を募り、合わせて百五十万円を三橋会長自ら母校を訪れ瀬戸校長に手渡されました。又、仙台同窓会も七月の同窓会総会時に島山事務局長が訪れ、母校にお渡し下さいました。